

平成26年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)

平成25年11月6日

上場会社名 札幌臨床検査センター株式会社

上場取引所 東札

コード番号 9776

URL http://www.saturin.co.jp/ (役職名) 代表取締役社長 代表者

問合せ先責任者(役職名)専務取締役 平成25年11月8日 (氏名) 細川 武雄

(氏名) 大井 典雄

TEL 011-613-3210

四半期報告書提出予定日 配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上?	高	営業和	刂益	経常和	刂益	四半期紅	·利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	8,166	6.5	447	53.9	464	51.1	271	67.8
25年3月期第2四半期	7,668	0.6	290	△38.9	307	△39.6	161	△42.3

(注)包括利益 26年3月期第2四半期 280百万円 (65.7%) 25年3月期第2四半期 169百万円 (△37.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	68.19	_
25年3月期第2四半期	40.63	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
26年3月期第2四半期	8,698	5,602	64.4	1,407.94
25年3月期	8,832	5,365	60.8	1,348.38

26年3月期第2四半期 5,602百万円 25年3月期 5,365百万円 (参考) 自己資本

2 配当の状況

2. BL = 07/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1						
	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円銭	円 銭	円 銭	円銭	
25年3月期	_	0.00	_	11.00	11.00	
26年3月期	_	0.00				
26年3月期(予想)			_	10.00	10.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日~平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	刂益	経常和	引益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	16,518	4.5	775	6.8	789	4.0	460	0.6	115.79

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無 、除外 —社 (社名) 新規 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 有

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ② ①以外の会計方針の変更 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	4,216,000 株	25年3月期	4,216,000 株
26年3月期2Q	236,486 株	25年3月期	236,452 株
26年3月期2Q	3,979,522 株	25年3月期2Q	3,979,548 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく 四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1)四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、デフレからの脱却を目指したアベノミクスが一定の評価を受け、株高円安基調の中、企業業績や消費者マインドに改善が見られ、また消費税率引き上げに対する駆け込み需要などの景気刺激もあり、景気は緩やかに回復しました。しかしながら一方では、米国経済や新興国経済の減速懸念が増幅されるなど、先行き不透明な状況が続いております。

次に、当社グループが拠点を構える北海道の経済におきましては、公共事業や観光などが順調に推移していることから、企業業績や個人消費が持ち直し、雇用も改善しております。

医療業界におきましては、調剤薬局事業におけるM&Aや臨床検査事業におけるセンター再編などで競合が激化しており、厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、組織内連携を強化し、クリニックの開業支援など顧客ニーズに対応した営業活動を展開し、調剤薬局の新規出店や新規取引先の獲得などにより営業基盤を拡大し、また、業務改革により原価コストなどを圧縮してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高8,166百万円(前年同期比6.5%増)、営業利益447百万円(同53.9%増)、経常利益464百万円(同51.1%増)、四半期純利益271百万円(同67.8%増)と増収増益になりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 臨床検査事業

臨床検査事業におきましては、新規顧客の獲得に重点をおいた営業活動、検査工程の見直し等による人員削減及び原価コストの圧縮等により、売上高2,650百万円(同3.5%増)、セグメント利益136百万円(同156.8%増)と増収増益になりました。

② 調剤薬局事業

調剤薬局事業におきましては、前連結会計年度に新規に開局した店舗が順調に推移したことに加え、今期の新規出店及び経費節減等により、売上高4,949百万円(同5.7%増)、セグメント利益491百万円(同16.7%増)と増収増益になりました。

③ 医療機器販売・保守事業

医療機器販売・保守事業におきましては、大型備品の販売は前年同期を上回りましたが、利益率の高い消耗品の販売が前年同期を下回りました。この結果、売上高523百万円(同39.9%増)、セグメント損失2百万円(前年同期はセグメント損失5百万円)になりました。

④ その他の事業

臨床検査システムのソフトウェア販売及び保守の収入におきましては、売上高42百万円(前年同期比14.2%減)、セグメント利益29百万円(同2.6%増)になりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は5,861百万円となり、前連結会計年度末に比べ105百万円減少(前連結会計年度末比1.8%減)いたしました。これは主に現金及び預金が53百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が154百万円減少したことによるものであります。固定資産は2,837百万円となり、前連結会計年度末に比べ28百万円減少(同1.0%減)いたしました。これは主に投資有価証券が14百万円及び差入保証金が13百万円それぞれ増加しましたが、有形固定資産が31百万円及び無形固定資産が19百万円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、総資産は8,698百万円となり、前連結会計年度末に比べ134百万円の減少(同1.5%減)となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は2,756百万円となり、前連結会計年度末に比べ321百万円減少 (同10.4%減) いたしました。これは主に賞与引当金が111百万円増加しましたが、支払手形及び買掛金が197百万円及び短期借入金が270百万円それぞれ減少したことによるものであります。固定負債は338百万円となり、前連結会計年度末に比べ50百万円減少(同12.9%減)いたしました。これは主に長期借入金が16百万円、長期未払金が10百万円及び役員退職慰労引当金が16百万円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、3,095百万円となり、前連結会計年度末に比べ371百万円の減少(同10.7%減)となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は5,602百万円となり、前連結会計年度末に比べ236百万円増加(同4.4%増)いたしました。これは主に四半期純利益271百万円に対し、剰余金の配当43百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は64.4%となり、前連結会計年度末比3.6ポイント増加いたしました。 また、1株当たり純資産は1,407円94銭となり、前連結会計年度末比59円56銭増加いたしました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、売上高、利益ともに順調に推移していることから、平成25年5月10日に公表いたしました連結業績予想に変更はございません。

今後の業績への影響を見極めた上で、修正が必要と判断される場合には、お知らせいたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適 用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はりません。

3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

(1) 四半期連結貸借対照表		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2, 692, 876	2, 745, 950
受取手形及び売掛金	2, 648, 993	2, 494, 761
商品及び製品 仕掛品	457, 524	454, 172
江暦前 原材料及び貯蔵品	7, 113 34, 290	14, 651
無延税金資産 繰延税金資産	73, 704	34, 942 73, 941
その他	78, 060	75, 417
貸倒引当金	$\triangle 25,637$	△32, 793
流動資産合計	5, 966, 925	5, 861, 044
固定資産		0,001,011
有形固定資産		
建物及び構築物	1, 775, 959	1, 801, 723
減価償却累計額	$\triangle 1, 116, 650$	$\triangle 1, 142, 660$
建物及び構築物(純額)	659, 309	659, 062
機械装置及び運搬具	32, 721	31, 904
減価償却累計額	$\triangle 28, 189$	$\triangle 27,638$
機械装置及び運搬具(純額)	4, 532	4, 266
工具、器具及び備品	2, 235, 134	2, 280, 622
減価償却累計額	$\triangle 1,769,638$	$\triangle 1, 837, 025$
工具、器具及び備品(純額)	465, 495	443, 596
土地	957, 364	957, 364
上地 リース資産	87, 466	83, 111
減価償却累計額	$\triangle 37,681$	$\triangle 42, 345$
リース資産(純額)	49, 785	40, 765
建設仮勘定	13,100	250
	9 126 405	2, 105, 304
有形固定資産合計	2, 136, 485	2, 105, 304
無形固定資産	05 400	75 700
その他	95, 426	75, 706
無形固定資産合計	95, 426	75, 706
投資その他の資産	100 511	105.000
投資有価証券	120, 511	135, 382
長期貸付金 長期前払費用	22, 918 23, 157	20, 533
差入保証金	299, 995	22, 644 313, 009
繰延税金資産	122, 439	118, 085
その他	206, 240	170, 713
貸倒引当金	$\triangle 161, 470$	△124, 144
投資その他の資産合計	633, 792	656, 223
固定資産合計	2, 865, 704	2, 837, 233
資産合計	8, 832, 629	8, 698, 278

(単位:千円)

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2, 291, 081	2, 093, 217
短期借入金	303, 380	32, 996
リース債務	20, 063	17, 691
未払法人税等	127, 878	202, 387
未払金	64, 160	71, 875
賞与引当金	114, 709	226, 439
その他	156, 602	112, 089
流動負債合計	3, 077, 876	2, 756, 696
固定負債		
長期借入金	91, 186	74, 688
リース債務	34, 702	26, 426
役員退職慰労引当金	62, 553	45, 979
退職給付引当金	11, 214	12, 328
長期未払金	183, 030	172, 572
繰延税金負債	92	533
その他	6, 017	6, 124
固定負債合計	388, 795	338, 653
負債合計	3, 466, 671	3, 095, 350
純資産の部		
株主資本		
資本金	983, 350	983, 350
資本剰余金	1, 015, 270	1, 015, 270
利益剰余金	3, 455, 032	3, 682, 626
自己株式	△98, 502	△98, 547
株主資本合計	5, 355, 149	5, 582, 699
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10, 808	20, 229
その他の包括利益累計額合計	10,808	20, 229
純資産合計	5, 365, 957	5, 602, 928
負債純資産合計	8, 832, 629	8, 698, 278

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書) (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円) 当第2四半期連結累計期間 前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 (自 平成25年4月1日 平成24年9月30日) 平成25年9月30日) 至 至 売上高 7,668,524 8, 166, 751 5, 422, 897 5, 754, 748 売上原価 売上総利益 2, 245, 627 2, 412, 003 販売費及び一般管理費 1, 955, 074 1,964,721 290, 553 447, 282 営業利益 営業外収益 受取利息 943 824 受取配当金 1,205 2,694 受取賃貸料 19,068 19, 433 その他 19,646 15, 938 38,891 40,862 営業外収益合計 営業外費用 支払利息 1,675 1,730 賃貸収入原価 20,772 19,975 262 その他 1,660 21,968 営業外費用合計 24, 108 307, 308 464, 204 経常利益 特別利益 122 固定資產売却益 特別利益合計 122 特別損失 固定資産売却損 4 10 1,008 769 固定資産除却損 投資有価証券売却損 13 投資有価証券評価損 22, 368 特別損失合計 23, 394 780 税金等調整前四半期純利益 284,036 463, 424 法人税等 122, 356 192,054 161,680 271, 369 少数株主損益調整前四半期純利益 161,680 271, 369 四半期純利益

(四半期連結包括利益計算書) (第2四半期連結累計期間)

		(単位:千円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益 その他の包括利益	161, 680	271, 369
その他有価証券評価差額金	7, 825	9, 420
その他の包括利益合計	7, 825	9, 420
四半期包括利益	169, 506	280, 790
(内訳) 親会社株主に係る四半期包括利益	169, 506	280, 790

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

- I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日至 平成24年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

		報告セク	ゲメント				
	臨床検査 事業	調剤薬局 事業	医療機器 販売・保 守事業	計	その他 (注)	合計	
売上高							
外部顧客への売上高	2, 560, 324	4, 684, 160	374, 378	7, 618, 862	49, 661	7, 668, 524	
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	ı	287, 682	287, 682	506	288, 188	
計	2, 560, 324	4, 684, 160	662, 060	7, 906, 545	50, 168	7, 956, 713	
セグメント利益又は損失 (△)	53, 329	421, 672	△5, 113	469, 887	29, 057	498, 945	

- (注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、臨床検査システムのソフトウェ ア販売及び保守による収入を含んでおります。
 - 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	469, 887
「その他」の区分の利益	29, 057
セグメント間取引消去	4, 193
全社費用 (注)	△212, 585
四半期連結損益計算書の営業利益	290, 553

- (注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務部門等管理部門に係る費用であります。
 - 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。

- Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					
	臨床検査 事業	調剤薬局 事業	医療機器 販売・保 守事業	計	その他 (注)	合計
売上高						
外部顧客への売上高	2, 650, 443	4, 949, 898	523, 786	8, 124, 128	42, 623	8, 166, 751
セグメント間の内部売上高 又は振替高	Ι	-	289, 670	289, 670	701	290, 371
計	2, 650, 443	4, 949, 898	813, 456	8, 413, 798	43, 324	8, 457, 123
セグメント利益又は損失 (△)	136, 971	491, 909	△2, 960	625, 920	29, 808	655, 729

- (注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、臨床検査システムのソフトウェ ア販売及び保守による収入を含んでおります。
 - 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額		
報告セグメント計	625, 920		
「その他」の区分の利益	29, 808		
セグメント間取引消去	4, 634		
全社費用 (注)	△213, 082		
四半期連結損益計算書の営業利益	447, 282		

- (注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務部門等管理部門に係る費用であります。
 - 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。